

# TOPICS ～in 海外～

発信日付	2020年1月28日
発信名	国際部
内容 照会先	TEL : 011-233-1198

## ユジノサハリンスク駐在員事務所

### ロシアの新年&クリスマス

西側とは何かと違うロシアの風習。ロシアのクリスマスは、ヨーロッパより約2週間遅れの1月7日です。これはロシア正教の暦によるものであり、西洋諸国ではグレゴリオ暦を使っているため12月25日ですが、ロシア正教ではユリウス暦という古い暦を使っているため1月7日となります。12月25日は、あくまでもカトリックのクリスマスゆえ、ロシアでは特別な食事やパーティーは開かれないうようです。

そもそも、クリスマスパーティーというものがロシアに存在するのでしょうか？ロシアの人々にとってはクリスマスよりも新年の方が大切にしている印象があります。もちろんロシア正教徒にとっては、クリスマスも大切な行事のひとつではあると思いますが、3月のイースター(キリスト復活祭)の方が盛大な式典や夜通しのミサが行なわれ、力の入れ方の違いを感じます。つまり、ロシアでは、クリスマスよりも新年を迎えることが重大行事なのです。ロシアのクリスマスツリー「ヨールカ」も、ロシアのサンタクロース「ジェット・マロース」も、新年の夜のためのものなのです。

ロシアの新年は家族で迎えるのが普通です。新年を迎えるのは家族の行事というところは日本と似ています。そして、12時を過ぎると同時にあちらこちらで一斉に打ち上げられる花火と同時にシャンパンを開けてお祝いするので。



あちらこちらで一斉に打ち上げられる花火と同時にシャンパンを開けてお祝いするので。

館山 浩

## 北海道 ASEAN 事務所 (シンガポール)

### シンガポールで発展し続ける交通網・MRT

函館市ほどの面積に北海道以上の人口を有するシンガポール。ここシンガポールで、MRT (地下鉄) は市民の足として必要不可欠な乗り物です。本来、自家用車とバスが主な移動手段でしたが、人口増加を踏まえ 1987 年に MRT が開業しました。現在、縦横無尽に張り巡らされた 5 路 (総運行距離 148.9km) が運行しています。初乗料金は 0.92SGD (約 74 円) です。

今年 1 月に赴任した私が MRT に乗って最初に驚いたのは改札に切符挿入口がないことです。シンガポール市民は「ez-link」というプリペイドカードを「ピッ」と当てて改札機を通ります。これは、Suica のようなものです。この他に「スタンダードチケット」と呼ばれる IC チップ付の切符でも改札を通れます。この切符は、有効期限内 (30 日) であれば、何回でもチャージすれば利用することが出来るので観光客には便利です。

また、シンガポールの乗換駅は、一つのホームに向かい合わせで別の路線が走っていて、乗換えのためにわざわざ移動する必要がありません。日本では地下鉄路線を乗換えるとき、結構移動しなければならないことが多いのでとても便利だと感じています。しかし、慌てて乗った向かえの地下鉄が逆方向行きだったことがあり、注意しなければならないこともあります。



シンガポール駅構内の様子

MRT は今も新駅を増やしており、市民の足として更に存在が高まっています。札幌市でも新たな地下鉄路線の議論がされていますが、MRT も参考になるのではないのでしょうか。

山木 堯